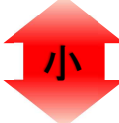










① 社会的な見方・考え方をを用いて，社会的事象等の意味や意義，特色や相互の関連を考察する力

・社会的事象等の意味や意義，特色や相互の関連について，概念等を活用して多面的・多角的に考察できる			
・社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察できる			
・社会的事象の意味，特色や相互の関連を多角的に考察できる			




② 社会的な見方・考え方をを用いて，社会に見られる課題を把握し，その解決に向けて構想する力

・社会に見られる複雑な課題を把握して，身に付けた判断基準を根拠に解決に向けて構想できる			
・社会に見られる課題を把握して，解決に向けて学習したことを基に複数の立場や意見を踏まえて選択・判断できる			
・社会に見られる課題を把握して，解決に向けて学習したことを基にして社会への関わり方を選択・判断できる			




③ 考察したこと，構想したことを説明する力

・適切な資料・内容や表現方法を選び，社会的事象等についての自分の考えを効果的に説明したり論述したりできる			
・主旨が明確になるように内容構成を考え，社会的事象についての自分の考えを論理的に説明できる			
・根拠や理由を明確にして，社会的事象についての自分の考えを論理的に説明できる			

④ 考察したこと，構想したことを基に議論する力

・合意形成や社会参画を視野に入れながら，社会的事象等について構想したことを，妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論できる			
・他者の主張を踏まえたり取り入れたりして，社会的事象についての自分の考えを再構成しながら議論できる			
・他者の主張につなげたり，立場や根拠を明確にしたりして，社会的事象についての自分の考えを主張できる			

*参考 学習の見通しを持ち追究の結果を評価する力

・追究の過程や結果を評価し，不十分な点を修正・改善することができる			
・追究の結果を振り返り，学んだことの成果等を自覚できる			
・学習問題（課題）を把握し，追究の見通しを持つことができる			

社会的事象等について調べまとめる技能（案）

平成 28 年 6 月 27 日
教育課程部会 高等学校の地歴・公民科目の
在り方に関する特別チーム 参考資料 4-2

技能の例（小・中・高等学校）

情報を収集する技能

事象等に関する課題解決に必要な社会的

- 【1】調査活動を通して
- 野外調査活動
 - ・調査の観点(数, 量, 配置等)に基づいて, 現地の様子や実物を観察し情報を集める
 - ・景観のスケッチや写真撮影等を通して観察し, 情報を集める
 - ・地図を現地に持って行き, 現地との対応関係を観察し, 情報を集める
 - 社会調査活動
 - ・行政機関や事業者, 地域住民等を対象に聞き取り調査, アンケート調査などを行い, 情報を集める
- 【2】諸資料を通して
- 資料の種類
 - ・地図(様々な種類の地図)や地球儀から, 位置関係や形状, 分布, 面積, 記載内容などの情報を集める
 - ・年表から, 出来事やその時期, 推移などの情報を集める
 - ・統計(表やグラフ)から傾向や変化などの情報を集める
 - ・新聞, 図書や文書, 音声, 画像(動画, 静止画), 現物資料などから様々な情報を集める

- その他
- ・模擬体験などの体験活動を通して人々の仕事などに関する情報を集める
 - ・博物館や郷土資料館等の施設, 学校図書館や公共図書館, コンピュータなどを活用して映像, 読み物や紀行文, 旅行経験者の体験記など様々な情報を集める
 - ・コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用して, 目的に応じて様々な情報を集める
- 【3】情報手段の特性や情報の正しさに留意して
- ・資料の表題, 出典, 年代, 作成者などを確認し, その信頼性を踏まえつつ情報を集める
 - ・情報手段の特性に留意して情報を集める
 - ・情報発信者の意図, 発信過程などに留意して情報を集める

情報を読み取る技能

考え集めた沿って社会技能方

- 【1】情報全体の傾向性を踏まえて
- ・位置や分布, 広がり, 形状などの全体的な傾向を読み取る
 - ・量やその変化, 区分や移動などの全体的な傾向を読み取る
 - ・博物館や郷土資料館等の展示品目の配列から, 展示テーマの趣旨を読み取る
- 【2】必要な情報を選んで
- 事実を正確に読み取る
 - ・形状, 色, 数, 種類, 大きさ, 名称などに関する情報を読み取る
 - ・方位, 記号, 高さ, 区分などを読み取る(地図)
 - ・年号や時期, 前後関係などを読み取る(年表)
 - 有用な情報を選んで読み取る
 - ・学習上の課題の解決につながる情報を読み取る
 - ・諸情報の中から, 目的に応じた情報を選別して読み取る
 - 信頼できる情報について読み取る

- 【3】複数の情報を見比べたり結び付けたりして
- ・異なる情報を見比べ(時期や範囲の異なる地域の様子など)たり, 結び付け(地形条件と土地利用の様子など)たりして読み取る
 - ・同一の事象に関する異種の資料(グラフと文章など)の情報を見比べたり結び付けたりして読み取る
 - ・同種の資料における異なる表現(複数の地図, 複数のグラフ, 複数の新聞など)を見比べたり結び付けたりして読み取る
- 【4】資料の特性に留意して
- ・地図の主題や示された情報の種類を踏まえて読み取る
 - ・歴史資料の作成目的, 作成時期, 作成者を踏まえて読み取る
 - ・統計等の単位や比率を踏まえて読み取る

情報をまとめる技能

に読み取った情報を課題解決

- 【1】基礎資料として
- ・聞き取って自分のメモにまとめる
 - ・地図上にドットでまとめる
 - ・数値情報をグラフに転換する(雨温図など)
- 【2】分類・整理して
- ・項目やカテゴリーなどに整理してまとめる
 - ・順序や因果関係などで整理して年表にまとめる
 - ・位置や方位, 範囲などで整理して白地図上にまとめる
 - ・相互関係を整理して図(イメージマップやフローチャートなど)にまとめる
 - ・情報機器を用いて, デジタル化した情報を統合したり, 編集したりしてまとめる

- 【3】情報を受け手に向けた分かりやすさに留意して
- ・効果的な形式でまとめる
 - ・主題に沿ってまとめる
 - ・レイアウトを工夫してまとめる
 - ・表などの数値で示された情報を地図等に変換する

社会，地理歴史，公民における資質・能力の構造化のイメージ（案）

「グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力」の育成

社会，地理歴史，公民で獲得する知識・技能	社会，地理歴史，公民で養う思考力・判断力・表現力等	社会，地理歴史，公民で養われる学びに向かう力・人間性
<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的事象等に関する知識 ○ 社会的事象等について調べまとめる技能 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的な見方・考え方をを用いて，社会的事象等や社会に見られる課題について考察・構想する力 ○ 考察・構想したことを説明・議論する力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習対象や課題解決への主体的・意欲的な態度 ○ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される自覚や愛情など

* 丸番号は便宜的に付けたもの

① 収集し，読み取った情報を組み合わせて考察・構想し，説明・議論する

② 社会的な見方・考え方に沿って情報を収集する，読み取る，まとめる

○ 時間（歴史的），空間（地理的），相互関係（事象，人，社会）等に着目して社会的事象等を見出し，社会的事象等の意味や意義，特色や相互の関連を考察する力，社会に見られる課題の解決に向けて構想（選択・判断）する力
○ 考察したことや構想したことについて，説明したり議論したりする力

③ 意欲的に考察・構想し，説明・議論する

④ 社会に見られる課題を意欲的に解決しようとする中で「社会に参画しようとする態度」が養われる

○ 社会的事象等について調べまとめる技能（社会的事象等に関する情報を収集する・読み取る・まとめる技能）

⑤ 理解した概念，理論を使って考察・構想し，説明・議論する

⑥ 考察・構想することで理解できる
⑦ 見方・考え方をを用いて概念を形成する

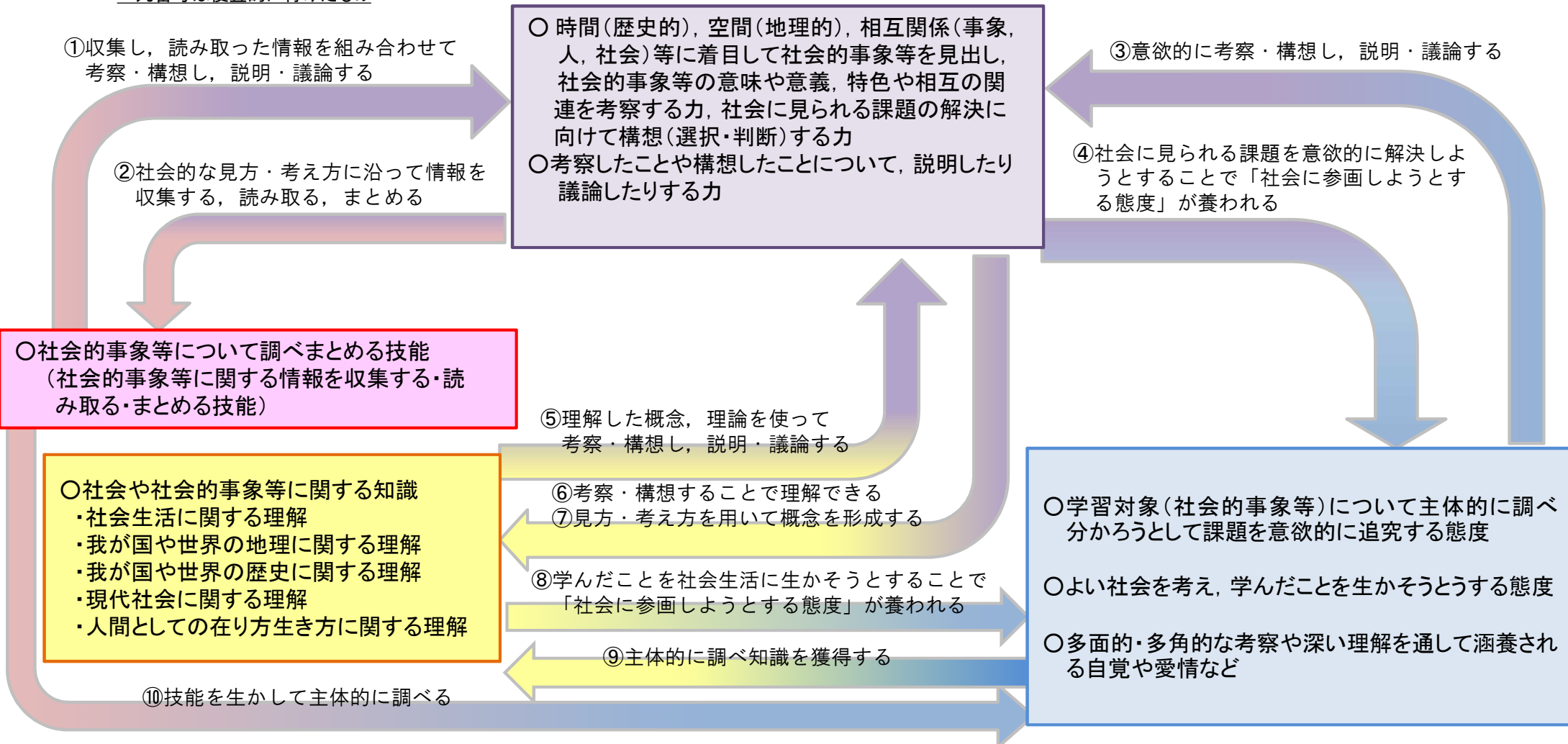
⑧ 学んだことを社会生活に生かそうとする中で「社会に参画しようとする態度」が養われる

⑨ 主体的に調べ知識を獲得する

○ 社会や社会的事象等に関する知識
・ 社会生活に関する理解
・ 我が国や世界の地理に関する理解
・ 我が国や世界の歴史に関する理解
・ 現代社会に関する理解
・ 人間としての在り方生き方に関する理解

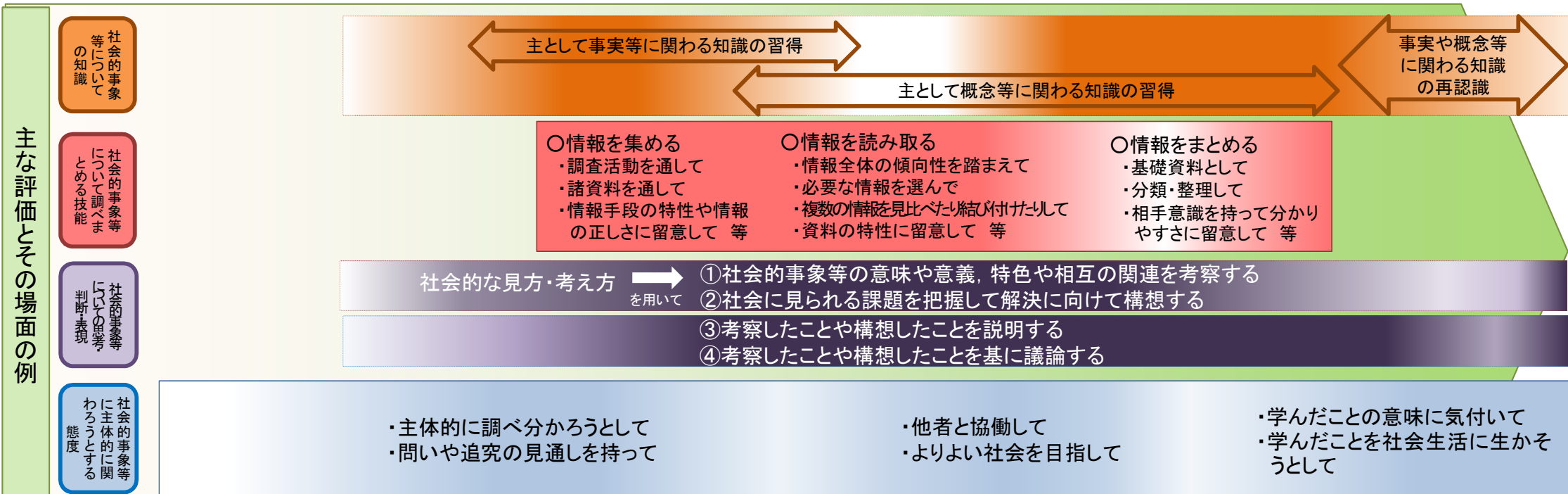
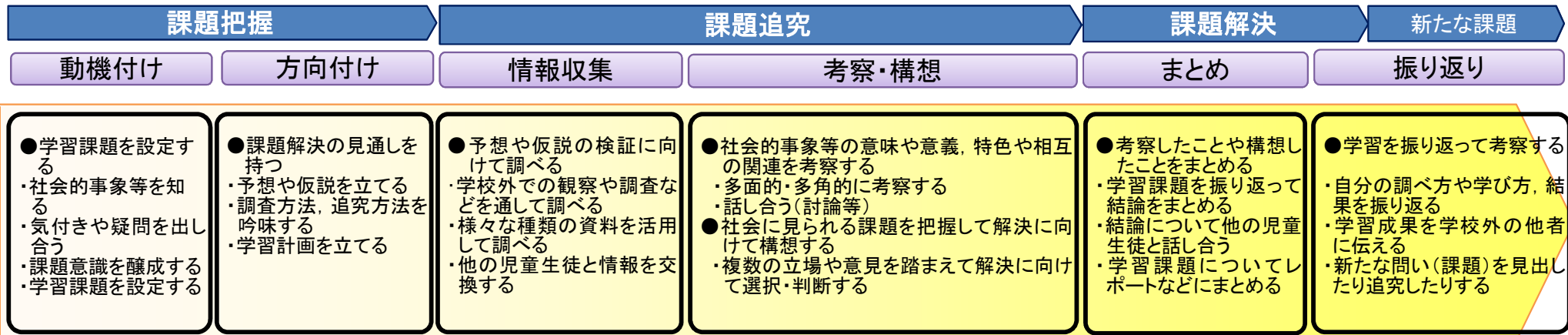
⑩ 技能を生かして主体的に調べる

○ 学習対象（社会的事象等）について主体的に調べ分かつようとして課題を意欲的に追究する態度
○ よい社会を考え，学んだことを生かそうとする態度
○ 多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される自覚や愛情など



社会，地理歴史，公民における学習過程の例（案）

平成28年6月27日
教育課程部会 高等学校の地歴・公民科科目の在り方
に関する特別チーム 参考資料4-4



■ 学習過程全体について留意すべき点 ■

- ・ 上記の学習過程及び評価の場面は例示であり，上例に限定されるものではないこと
- ・ 学習活動のつながりと学びの広がり（深い学び，対話的な学び，主体的な学び）を意図した，単元の構成の工夫等が望まれること
- ・ 社会的事象等については，児童生徒の考えが深まるよう様々な見解を提示することなどが重要であること。その際，特定の事柄を強調しすぎたり，一面的な見解を十分な配慮なく取り上げたりするなど偏った取扱いにより，児童生徒が多面的・多角的に考察し，事実を客観的に捉え，公正に判断することを妨げるような留意すること。また，客観的かつ公正な資料に基づいて指導するよう留意すること

社会，地理歴史，公民における評価の観点等（案）

平成28年6月27日
教育課程部会 高等学校の地歴・公民科目の
在り方に関する特別チーム 参考資料4-5

社会，地理歴史，公民で獲得する 知識・技能	社会，地理歴史，公民で育成する 思考力・判断力・表現力等	社会，地理歴史，公民で養われる 学びに向かう力・人間性
社会的事象等についての知識・技能 ○社会的事象等について（～は～であると）理解し，その知識を身に付けている <ul style="list-style-type: none"> ・主として事実等に関わる知識（用語・語句などを含める） ・主として概念等に関わる知識（特色，意味，理論など） ○社会的事象等を調べまとめる技能（社会的事象等に関する情報を収集する・読み取る・まとめる技能）を身に付けている <ul style="list-style-type: none"> ・情報全体の傾向性を踏まえて ・必要な情報を選んで ・複数の情報を見比べたり結び付けたりして ・資料の特性に留意して（例：情報を読み取る技能の場合） 	社会的事象等についての思考・判断・表現 ○社会的な見方・考え方をを用いて，社会的事象等を見出し，社会的事象等の意味や意義，特色や相互の関連を考察している ○社会的な見方・考え方をを用いて，社会に見られる課題を把握し，その解決に向けて構想している ○考察したことや構想したことについて，説明したり議論したりしている	社会的事象等に主体的に関わろうとする態度 ○学習対象（社会的事象等）について主体的に調べ分かれようとして課題を意欲的に追究している <ul style="list-style-type: none"> ・問いや追究の見通しを持って ・粘り強く（試行錯誤して） ・他者と協働して ・振り返り，学んだことの意味に気付いて ○よりよい社会を考え学んだことを生かそうとしている <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを社会生活に生かそうとして ・よりよい社会の実現を考えようとして ・身に付けた見方・考え方を新たな問いに生かして

各教科等の評価の観点のイメージ（案）

平成28年2月24日
中教審／総則・評価特別部会
【資料3-1】より

観点(例) <small>※実際に設定する各教科の観点は，教科の特質に対応して検討</small>	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
各観点の趣旨のイメージ(例) <small>※具体的な記述については，各教科の特質を踏まえて検討</small>	(例) ○○を理解している／○○の知識を身に付けている ○○することができる／○○の技能を身に付けている	(例) 各教科の特質に応じ育まれる見方や考え方をを用いて探究することを通じて，考えたり判断したり表現したりしている	(例) 主体的に知識・技能を身に付けたり，思考・判断・表現をしようとしていたりしている

社会，地理歴史，公民の評価の観点及びその趣旨（案）

平成 28 年 6 月 27 日
教育課程部会 高等学校の地歴・公民科科目の
在り方に関する特別チーム 参考資料 4-6

小学校社会科

社会的事象についての 知識・技能	社会的事象についての 思考・判断・表現	社会的事象に主体的に関わろうとする 態度
社会生活に関して理解し，その知識を身に付けるとともに，社会的事象について適切に調べまとめる技能を身に付けている。	社会的事象の特色や相互の関連，意味を多角的に考えたり，社会に見られる課題を把握して，その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりして，適切に表現している。	社会的事象を主体的に調べ分かつようとして，課題を意欲的に追究するとともに，よりよい社会を考え学んだことを社会生活に生かそうとしている。

中学校社会科

社会的事象についての 知識・技能	社会的事象についての 思考・判断・表現	社会的事象に主体的に関わろうとする 態度
我が国の国土と歴史や現代世界の政治，経済，国際関係に関して理解し，その知識を身に付けるとともに，それらの事象について効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	社会的事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題を把握して解決に向けて公正に選択・判断したりして，その過程や結果を適切に表現している。	社会的事象を主体的に調べ分かつようとして，課題を意欲的に追究するとともに，よりよい社会の実現を視野に社会に関わろうとしている。

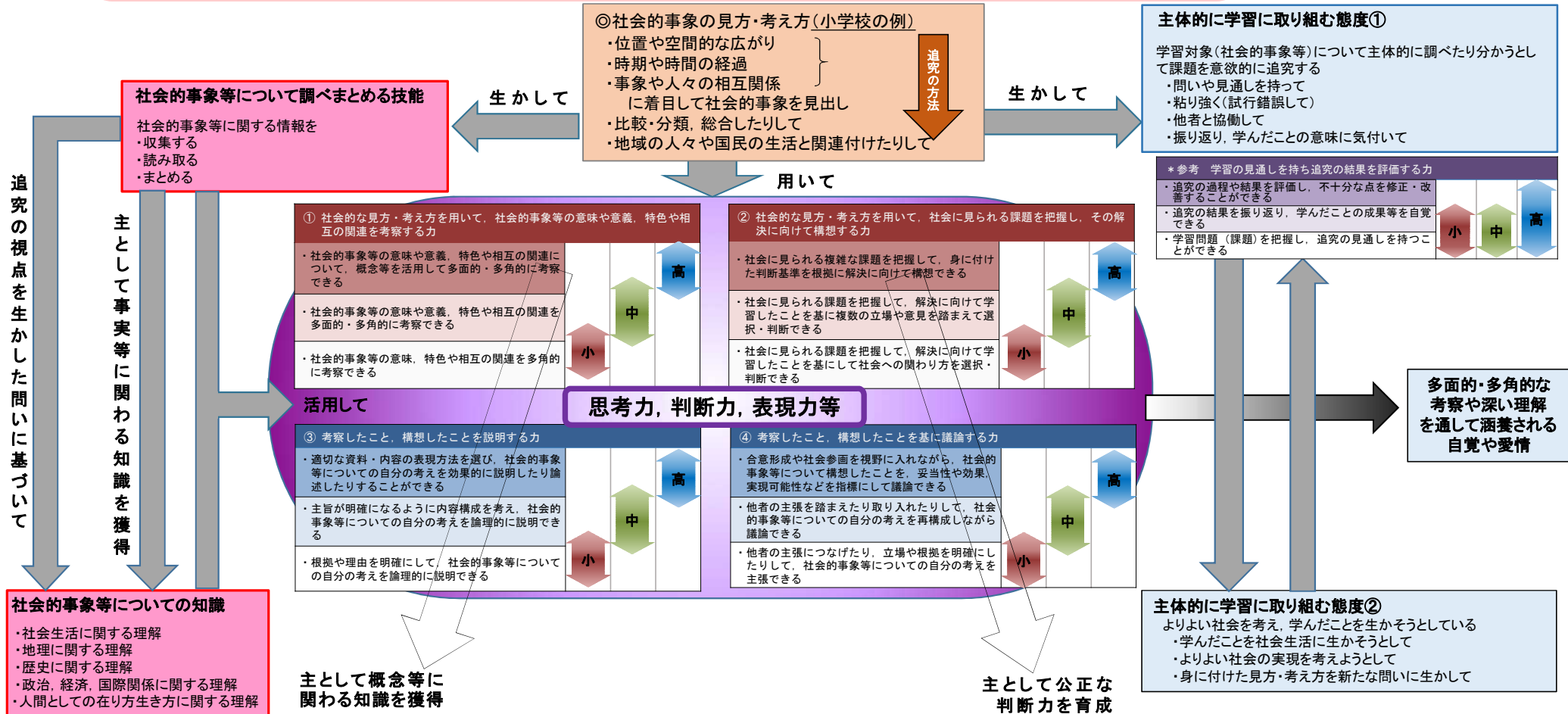
高等学校地理歴史科

社会的事象についての 知識・技能	社会的事象についての 思考・判断・表現	社会的事象に主体的に関わろうとする 態度
日本及び世界の歴史の展開と生活・文化の地域的特色についての基本的な事象を理解し，その知識を身に付けるとともに，それらの事象について効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理や歴史に関わる諸事象の意味や意義，特色や相互の関連を概念等を活用して多面的・多角的に考察したり，そこで見られる課題を把握して解決に向けて構想したりして，その過程や結果を適切に表現している。	地理や歴史に関わる諸事象を主体的に調べ分かつようとして，課題を意欲的に追究したり探究したりするとともに，よりよい社会の実現を視野に社会に見られる諸課題の解決に関わろうとしている。

高等学校公民科

社会的事象等についての 知識・技能	社会的事象等についての 思考・判断・表現	社会的事象等に主体的に関わろうとする 態度
現代の社会的事象と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄を理解し，その知識を身に付けるとともに，それらの事柄について効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	現代の社会的事象や人間と社会の在り方に関わる事柄の意味や意義，特色や相互の関連を概念等を活用して多面的・多角的に考察したり，そこで見られる課題を把握して解決に向けて構想したりして，その過程や結果を適切に表現している。	現代の社会と人間に関わる事柄を主体的に調べ分かつようとして，課題を意欲的に追究したり探究したりするとともに，よりよい社会の実現を視野に社会に見られる諸課題の解決に関わろうとしている。

「社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力」の育成(高等学校の例)



【観点別評価】

【社会的な事象等についての知識・技能】

◎社会的な事象等について(～は～であると)理解し、その知識を身に付けている。*CSの内容に関する知識

- 主として事実等に関する知識(用語・語句を含む)
- 主として概念等に関する知識(特色、意味、理論など)

◎社会的な事象等について調べまとめる技能(社会的な事象等に関する情報を収集する・読み取る・まとめる技能)を身に付けている。

○収集する

- 諸資料を通して
- 調査活動を通して

○読み取る

- 情報全体の傾向性を踏まえて
- 必要な情報を選んで
- 複数の情報を見比べて

○まとめる

- 基礎資料として
- 分類・整理して

- 情報手段の特性や情報の正しさに留意して
- 資料の特性に留意して
- 相手意識を持って分かりやすさに留意して

【社会的な事象等についての思考・判断・表現】

○社会的な見方や考え方をを用いて、社会的な事象等の様子や仕組みなどを見出し、社会的な事象等の意味や意義、特色や相互の関連を考え、説明したり議論したりしている。

(小学校例)

- 位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象相互の関係に着目して社会的な事象等の様子や仕組みなどを見出している。
- 社会的な事象等の意味を国民生活と関連付けて考え、根拠や理由を明確にして論理的に説明している。

○社会的な見方や考え方や選択・判断の手掛かりとなる考え方をを用いて、社会に見られる課題の解決に向けて構想し、説明したり議論したりしている。

(中学校公民的分野例)

- 現代社会を捉える概念的枠組みに着目して、現代社会に見られる政治、経済等に関する課題を見出し、主旨を明確にして説明している。
- 現代社会に見られる政治、経済などに関する課題の解決に向けて、複数の立場や意見を踏まえて選択・判断し、他者の主張を踏まえ自分の考えを再構成しながら表現している。

【社会的な事象等に主体的に関わろうとする態度】

○学習対象(社会的な事象等)について主体的に調べ分かつとして課題を意欲的に追究している。

- 課題を把握して追究の見通しを持っている。
- 粘り強く(試行錯誤しながら)解決しようとしている。
- 他者と協働して解決しようとしている。
- 振り返り、学んだことの意味に気付いている。

○よりよい社会を考え、学んだことを生かそうとしている。

- 学んだことを実社会に生かそうとしている。
- よりよい社会の実現を考えようとしている。
- 身に付けた見方・考え方(追究の視点等)を新たな問いに生かしている。

小・中学校社会科における内容の枠組みと対象（案）

平成28年6月27日
教育課程部 高等学校の歴史・公民科目の在り方
に関する特別チーム 参考資料4-8

		内容の枠組み									
		地理的環境と人々の生活			現代社会の仕組みや働きと人々の生活			歴史と人々の生活			
対象		地域	日本	世界	経済・産業	政治	国際関係	地域	日本	世界	
小3・4		身近な地域や市の様子			地域の生産・販売	市役所の働きを充実 地域の災害及び事故の防止 市役所の働きを充実	外国との関わりを充実 国際交流を充実	昔の道具と暮らし 文化財や年中行事 地域の発展に尽くした先人の開発事例	再構造化		
		県の様子			飲料水、電気、ガスの確保 廃棄物の処理						
小5			国土の自然などの様子		国土や防災に関する内容を充実	自然災害の防止					
		盛んな地域	主な食糧生産物の分布		我が国の農業や水産業		輸入				
		盛んな地域	工業地域の分布		我が国の工業生産		貿易				
					放送、新聞など 情報産業と情報化した社会		産業の構造的な変化を踏まえた改編・充実				
小6						我が国の政治の働き、 日本国憲法	再構造化 選挙の扱いを充実	我が国の歴史上の主な事象		文化、宗教の伝来、戦争など	
			世界の人の生活				国際交流・国際協力	再構造化		世界の歴史地図を活用	
地理的分野		日本の地域構成 ミクロな地図技能	世界の地域構成								
			世界各地の人々の生活と環境								
			世界と比べた日本の地域的特色								
			世界の諸地域								
		日本の諸地域	持続可能な社会づくりに係る主題								
		身近な地域の調査	世界の様々な地域の調査								
歴史的分野								歴史の捉え方			
								古代までの日本、中世の日本、近世の日本、近代の日本と世界、現代の日本と世界		世界の歴史を充実	
公民的分野											
			防災情報に関する扱いを充実	産業の構造的な変化							
					私たちと経済						
						政治参加の扱いを充実					
						私たちと政治					
					世界平和と人類の福祉の増大、よりよい社会を目指して						
現行学習指導要領における知識・理解に関する目標	小学校	<ul style="list-style-type: none"> 身近な地域や市(区、町、村)の地理的環境、県(都、道、府)の様子について理解できるようにする。 我が国の国土などの様子、国土の環境と国民生活の関連、我が国と関係の深い国の生活を理解できるようにする。 			<ul style="list-style-type: none"> 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動など、地域社会を支える仕組みや働きを理解できるようにする。 我が国の産業の様子、産業と国民生活の関連、日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方、国際社会における我が国の役割を理解できるようにする。 			<ul style="list-style-type: none"> 地域の人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きを理解できるようにする。 我が国の主な歴史事象、自分たちの生活の歴史的背景、我が国の歴史や先人の働きについて理解できるようにする。 			
	中学校	<p>【地理的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の国土及び世界の諸地域の地域的特色を理解させる。 日本や世界の諸地域は相互に関係し合っていることや各地域の特色には地方的特殊性と一般的共通性があること、また、それらは諸条件の変化などに伴って変容していることを理解させる。 			<p>【公民的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 民主政治の意義、国民の生活の向上と経済活動との関わり及び現代の社会生活などについて理解させる。 国際的な相互依存関係の深まり、各国が相互に主権を尊重し、各国国民が協力し合うことが重要であることを認識させる。 			<p>【歴史的分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解させる。 歴史上の人物と現在に伝わる文化遺産を、その時代や地域との関連において理解させる。 歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましを理解させる。 			